

<2025/9/19(金)リリースからの変更点>

No.	分類	対象機能	対象API	コンポーネント（日本語）	コンポーネント（英語）	項目パス（日本語）	項目パス（英語）	変更内容詳細
1	新規追加	取引内の操作履歴	/API/v2/Trades/Histories	取引内の操作履歴	v2.TradeHistory	取引内の操作履歴.操作の対象となった帳票.申請種別	v2.TradeHistory.inReport.applyType	履歴に記録した時点での帳票の申請種別を記録するよう改修。
2	新規追加	操作履歴の確認	/API/v2/Trades/Histories/CheckStatuses/GetList					お知らせ（Notification：他の利用者が行った操作）を取得するメソッドを追加。
3	新規追加	Excelフォーマット	/API/v2/Master/ExcelFormats					Cyber Portで用意するExcelフォーマットを取得するAPIを実装。 このAPIで取得するExcelフォーマットは、帳票のExcelフォーマット出力 (/API/v2/Reports/ExcelConverters) で使用する。 (2025年10月時点では、コンテナ貨物搬入票のみ対応。)
4	新規追加	カスタマイズしたExcelフォーマット	/API/v2/Organizations/CustomizedExcelFormats					カスタマイズしたExcelフォーマットを登録・取得するAPIを実装。 このAPIで取得するExcelフォーマットは、帳票のExcelフォーマット出力 (/API/v2/Reports/ExcelConverters) で使用する。
5	新規追加	帳票のExcelフォーマット出力	/API/v2/Reports/ExcelConverters					Excelフォーマットを指定して、帳票JSONをExcelファイルに変換するAPIを追加。（β版。2025年10月時点では、コンテナ貨物搬入票のみ対応。）
6	新規追加	ポータルサイトのお知らせ取得	/API/v2/Announcements					ポータルサイトのお知らせから直近5件を取得するAPIを追加。
7	新規追加	取引内のプロセスに関与可能な取引関係先を全て取得	/API/v2/Trades/Processes/GetPartners/{processId}					取引に計画（追加）されたプロセスについて、そのプロセスに関与可能な取引関係先（帳票を提出する、帳票を受け取ることが出来る取引関係先）を取得するメソッドを追加。
8	新規追加	UL031：危険物または有害物事前連絡表 UL032：危険物明細書・危険物または有害物事前連絡表	/API/v2/Reports/DangerousGoodsAdvanceNotices/ /API/v2/Reports/DangerousGoodsDescriptionAndAdvanceNoticeCommons/	危険物承認	dangerousGoodsApproval	危険物承認.承認日	dangerousGoodsApproval.date	
9	新規追加	UL031：危険物または有害物事前連絡表 UL032：危険物明細書・危険物または有害物事前連絡表	/API/v2/Reports/DangerousGoodsAdvanceNotices/ /API/v2/Reports/DangerousGoodsDescriptionAndAdvanceNoticeCommons/	危険物承認	dangerousGoodsApproval	危険物承認.事前連絡表 処理区分	dangerousGoodsApproval.processClassificationCode	
10	変更	取引内の操作履歴	/API/v2/Trades/Histories	取引内の操作履歴	v2.TradeHistory	取引内の操作履歴.操作の対象となったプロセス	v2.TradeHistory.inProcess	プロセス関連の操作が行われた場合に、対象となったプロセスの要約をGETデータに含める。
11	変更	帳票全般	/API/v2/Reports/で始まる帳票API全般	書類発行者	Publisher	書類発行者	(帳票のレスポンスモデル).publisher	必須（required）でなく、任意項目に変更。
12	変更	UL010ブッキング依頼書 UL030危険物明細書 UL032危険物明細書・危険物または有害物事前連絡表 UL040船積依頼書 UL050船腹予約確認書 UL090コンテナ貨物搬入票	/API/v2/Reports/DangerousGoodsDescriptions/ /API/v2/Reports/DangerousGoodsDescriptionAndAdvanceNoticeCommons/ /API/v2/Reports/BookingRequests/ /API/v2/Reports/ShippingInstructions/ /API/v2/Reports/BookingConfirmations/	危険物商品明細	descriptionOfDangerousGoods	危険物商品明細.荷印及び番号_英語表記	descriptionOfDangerousGoods.symbolNo	桁数を他帳票に合わせ140⇒700に変更。
13	変更	UL010：ブッキング依頼書 UL030：危険物明細書 UL032：危険物明細書・危険物または有害物事前連絡表 UL040：船積依頼書 UL050：船腹予約確認書 UL090：コンテナ貨物搬入票	/API/v2/Reports/DangerousGoodsDescriptions/ /API/v2/Reports/DangerousGoodsDescriptionAndAdvanceNoticeCommons/ /API/v2/Reports/BookingRequests/ /API/v2/Reports/ShippingInstructions/ /API/v2/Reports/BookingConfirmations/ /API/v2/Reports/ContainerGateInSlips/	危険物荷受人	dangerousGoodsConsignee	危険物荷受人.会社名_英語表記	dangerousGoodsConsignee.companyNameEn	桁数を他帳票に合わせ35⇒130に変更。
14	変更	UI010：ターミナル問合せ	/API/v2/Reports/TerminalInquiries/	ターミナル問合せ	v2.TerminalInquiry	ターミナル問合せ	terminalInquiry	プロパティ名の接尾から、“Content”を削除。
15	変更	Webhook	/API/v2/Trades/Histories/GetNotifyOperationByWebhooksAdmin/{historyId}	履歴IDを指定して、Webhook通知を行う操作履歴モデル	notifyOperation	通知を行う操作履歴.操作種別.操作種別コード	notifyOperation.operationType.operationTypeCode	帳票の申請種別がキャンセル（CANCEL）で帳票の提出が行われた場合に、操作種別コードに“CCLRPT”を設定するよう変更。
16	変更	Webhook	/API/v2/Trades/Histories/GetNotifyOperationByWebhooksAdmin/{historyId}	履歴IDを指定して、Webhook通知を行う操作履歴モデル	notifyOperation	通知を行う操作履歴.操作種別.通知に関係プロセス	notifyOperation.operationType.inProcess	プロセス関連の操作が行われた場合に、対象となったプロセスの要約をGETデータに含める。 ※WebhookでのPOSTデータも同様。
17	削除	帳票全般	/API/v2/Reports/で始まる帳票API全般	添付ファイル（リクエストモデル）	v2.ReportAttachFile_Register	添付ファイルを登録.コンテンツタイプ	v2.ReportAttachFile_Register.contentType	添付ファイルのコンテンツタイプは、ファイルの拡張子から自動で判別するよう改修。